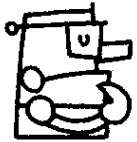


小 / 理科 / 6年 / 地球と宇宙 /
星の動き / 理解シート

夏の大三角形の見つけ方を、教えて



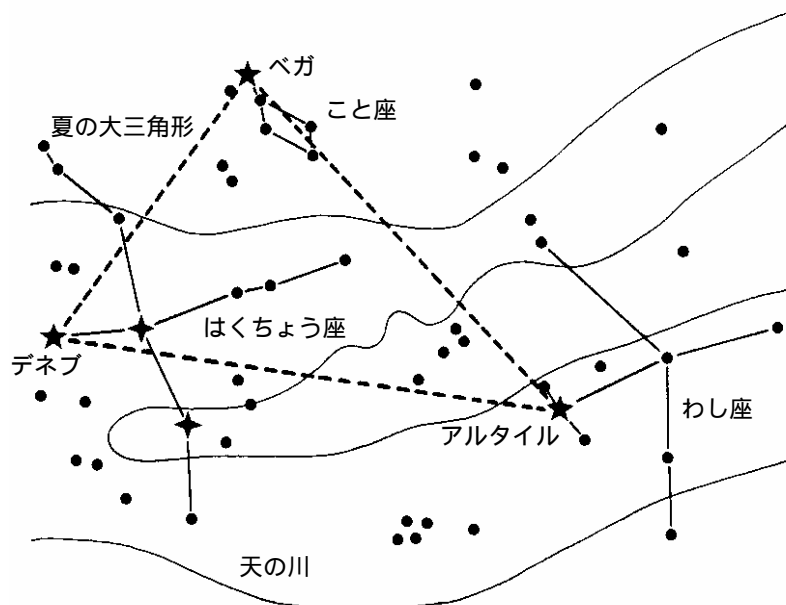
7月7日ごろなら、夜9時ごろ、東の空から真上の空にかけて、目立つ3つの星が三角形に並んだのを探るのさ。

星の見える時刻や位置は、住んでいる場所や、観察する日にちによって少しずつちがってきます。そこで、星座早見せいざはやみを使うと、1年中の星空を見ることができます。さらに、同じ星が東から上る時刻は、毎日少しずつ早くなるため、同じ時刻に観察すると、星が見える位置は、少しずつ真上に近づき、西へずれていくことや、秋になると、夏の大三角形は、夜9時ごろ西の空に見えることもわかります。

まず、いちばん目立つ、こと座ことのベガを探る

夏の夜9時ごろ、東の空から真上にかけて目立つ星を探します。いちばん明るい星は、上のほうに見えること座のベガ、次に目立つ星は、3角形の下のほうに、はくちょう座のデネブ、わし座のアルタイルが見つかります。

この夏の大三角形が見つければ、線で結んだ星座表と見くらべて探すと、こと座のひし形、はくちょう座のはねに当たる星、わし座のアルタイルのそばの2つの星などがわかり、星座の形が見えてきます。



<夏の大三角形>